

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	東九州自動車道（小倉JCT～豊津）
事業主体	西日本高速道路㈱

事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	便益が費用を上回っている	費用便益比(B/C) = 1.9 （経済的純現在価値(B-C) = 1,403億円、経済的內部収益率(EIRR) = 7.0%）

事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 （対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは を に変更）	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	並行区間等の年間渋滞損失時間及び削減率	推計年度（H42）削減量 5（百万人・時間/年） 削減率 0.06% 定量的評価指標の算出方法（案）準用
		並行区間等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	国道10号：北九州市小倉南区横代東（11.7km/h）、北九州市小倉南区下貫（14.9km/h）、北九州市小倉南区朽網東（19.5km/h）、行橋市津留（18.5km/h）、行橋市道上寺（19.3km/h）
		現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		並行区間等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する又は新たなバス路線が期待できる	既存バス路線 福岡市～行橋市、北九州市～行橋市 新規バス路線の期待 福岡市～中津市、別府市、大分市 北九州市～中津市、別府市、大分市
		新幹線駅へのアクセス向上が見込まれる	大分市～小倉駅：136分 124分 行橋市～小倉駅：40分 32分
		第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	行橋市～北九州空港：25分 21分
	物流効率化の支援	特定重要港湾もしくは国際コンテナ航路の発着港へのアクセス向上が見込まれる	行橋市～北九州港：42分 34分
		農林水産業を主体とする地域から大都市圏への農林水産品の流通の利便性が向上	いちじく（行橋市）、牡蠣（豊前市）等
		現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
	1. 活力	都市の再生	都市再生プロジェクトを支援する事業である
三大都市圏の環状道路を形成する			
市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり			

	中心市街地内で行う事業である		
	幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である		
	DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する		
	対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる		
国土・地域ネットワークの構築	高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り		
	地域高規格道路の位置づけあり		
	当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	北九州市 大分市	
	当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	北九州市 行橋市	
	現道等における交通不能区間を解消する		
	現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する		
	日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	北九州市 行橋市 : 38分 30分	
個性ある地域の形成	鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する		
	拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	北部九州自動車150万台生産拠点推進構想、(仮)新松山工業団地	
	IC等からアクセスが向上する主要な観光地が存在する		
	特別立法に基づく事業である		
	新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	北九州空港(H18.3.16開港)	
	歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である		
2.暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上に該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
無電柱化による美しい町並みの形成		対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
安全で安心できるくらしの確保	三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	行橋市 北九州総合病院 : 34分 26分	

3. 安全	安全な生活環境の確保	並行区間等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	
		緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	北九州市～大分市：国道10号
		並行する高速ネットワークの代替路線として機能する	北九州 大分：九州道・大分道経由 東九州道経由
		現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		並行区間等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間の代替路線を形成する	
		避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす			
4. 環境	地球環境の保全	対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：1.7万t/年
	生活環境の改善・保全	並行区間等における自動車からのNO2排出削減率	排出削減量：8.6t/年、排出削減率：0.004%削減
		並行区間等における自動車からのSPM排出削減率	排出削減量：1.3t/年、排出削減率：0.011%削減
		並行区間等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	・国道10号 北九州市小倉南区朽網東：76dB 他2箇所
		その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のアライメントとの関係	道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	
		関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が期待される	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・B P・その他の別
東九州自動車道	小倉JCT～豊津	L=24km	高速自動車国道	-

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
9,800～16,700	4(2)	西日本高速道路(株)

費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成20年度		
単純合計	1,491億円	437億円	1,929億円
うち残事業分	708億円	437億円	1,145億円
基準年における 現在価値(C)	1,477億円	150億円	1,628億円
うち残事業分	604億円	150億円	754億円

便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成20年度			
供用年	平成26年度末			
単年便益 (初年便益)	164億円	18億円	8億円	189億円
基準年における 現在価値(B)	2,627億円	280億円	124億円	3,031億円
うち残事業分	2,627億円	280億円	124億円	3,031億円

結 果

費用便益比（事業全体）	1.9
経済的純現在価値（事業全体）	1,403億円
経済的内部収益率（事業全体）	7.0%
費用便益比（残事業）	4.0
経済的純現在価値（残事業）	2,277億円
経済的内部収益率（残事業）	16.8%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

感 度 分 析（残事業を対象）

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B / C）
交通量	9,800 ~ 16,700	± 10%	3.6 ~ 4.4
事業費	754億円	± 10%	3.7 ~ 4.4
事業期間	6年	± 1年	3.8 ~ 4.2

交通状況の変化

様式 - 3

事業名：東九州自動車道（小倉JCT～豊津）

（推計時点 H42 年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
新設・改築道路	交通量 ¹	[台/日]	-	13,800	
	走行時間 ²	[分]	-	30	
	走行時間費用 ³	[億円/年]	-	82	
主な周辺道路 ⁴	国道10号:21.6km	交通量	[台/日]	33,900	31,500
		走行時間	[分]	47	45
		走行時間費用	[億円/年]	274	252
	門司行橋線:23.6km	交通量	[台/日]	11,600	7,900
		走行時間	[分]	58	56
		走行時間費用	[億円/年]	137	102
	直方行橋線:3.9km	交通量	[台/日]	22,200	21,200
		走行時間	[分]	11	10
		走行時間費用	[億円/年]	41	38
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
	交通量	[台/日]			
	走行時間	[分]			
	走行時間費用	[億円/年]			
その他道路合計	走行時間費用	[億円/年]	538,346	538,163	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：403160km	走行時間短縮便益	[億円/年]	538,798	538,638	160

- 1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- 2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- 3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- 4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- 5： 主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面()、 に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：東九州自動車道(小倉JCT～豊津)

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	
	その他	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成20年度
交通流の推計時点	1時点のみ推計	(2030)
	複数時点での推計	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	
	整備の有無のいずれかのみ推計	有 無
推計に用いたOD表	いずれかのみ推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載
	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	(H17センサス)
開発交通量の考慮	無	
	有	
配分交通量の推計手法	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載
	簡易手法の採択理由	小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他()
速度設定の考え方	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載	
その他()	最終配分の速度 採用理由を記載 配分条件であるQV式に基づく配分交通量(日交通量)の走行速度を採用	
	その他()	

交通流推計

(3)

		項目	チェック欄	
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない		
		考慮する		
		考慮する場合のみ	面的に考慮	
			対象路線のみ考慮	
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない		
		考慮する		
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	
	冬期交通の影響	考慮しない		
		考慮する		
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定			
	その他 ()			
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用			
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること			
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用			
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること			
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮			
	中央分離帯の有無を考慮しない			
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない			
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)			
その他				

費用の現在価値算定表(事業全体)

箇所名: 東九州自動車道(小倉JCT～豊津)					維持管理費の単純単価の算出		
					単価(億円)	延長(km)	単純価値(億円)
					-	24	-
年次	年度	割引率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
- 18年目	H 9	1.5395	112.6	0.4	0.5		
- 17年目	H 10	1.4802	112.1	5	6		
- 16年目	H 11	1.4233	110.5	21	27		
- 15年目	H 12	1.3686	108.7	102	129		
- 14年目	H 13	1.3159	107.3	85	105		
- 13年目	H 14	1.2653	105.3	53	63		
- 12年目	H 15	1.2167	104.0	89	104		
- 11年目	H 16	1.1699	102.9	178	202		
- 10年目	H 17	1.1249	101.6	160	177		
- 9年目	H 18	1.0816	100.9	8	8		
- 8年目	H 19	1.0400	100.0	28	29		
- 7年目	H 20	1.0000	100.0	55	55		
- 6年目	H 21	0.9615	100.0	72	70		
- 5年目	H 22	0.9246	100.0	134	124		
- 4年目	H 23	0.8890	100.0	143	127		
- 3年目	H 24	0.8548	100.0	117	100		
- 2年目	H 25	0.8219	100.0	159	131		
- 1年目	H 26	0.7903	100.0	81	64		
供用開始年次	H 27	0.7599	100.0	3	2	9	7
1年目	H 28	0.7307	100.0			9	6
2年目	H 29	0.7026	100.0			9	6
3年目	H 30	0.6756	100.0			9	6
4年目	H 31	0.6496	100.0			9	6
5年目	H 32	0.6246	100.0			9	6
6年目	H 33	0.6006	100.0			9	5
7年目	H 34	0.5775	100.0			9	5
8年目	H 35	0.5553	100.0			9	5
9年目	H 36	0.5339	100.0			9	5
10年目	H 37	0.5134	100.0			9	5
11年目	H 38	0.4936	100.0			9	4
12年目	H 39	0.4746	100.0			9	4
13年目	H 40	0.4564	100.0			9	4
14年目	H 41	0.4388	100.0			9	4
15年目	H 42	0.4220	100.0			9	4
16年目	H 43	0.4057	100.0			9	4
17年目	H 44	0.3901	100.0			9	4
18年目	H 45	0.3751	100.0			9	3
19年目	H 46	0.3607	100.0			9	3
20年目	H 47	0.3468	100.0			9	3
21年目	H 48	0.3335	100.0			9	3
22年目	H 49	0.3207	100.0			9	3
23年目	H 50	0.3083	100.0			9	3
24年目	H 51	0.2965	100.0			9	3
25年目	H 52	0.2851	100.0			9	3
26年目	H 53	0.2741	100.0			9	2
27年目	H 54	0.2636	100.0			9	2
28年目	H 55	0.2534	100.0			9	2
29年目	H 56	0.2437	100.0			9	2
30年目	H 57	0.2343	100.0			9	2
31年目	H 58	0.2253	100.0			9	2
32年目	H 59	0.2166	100.0			9	2
33年目	H 60	0.2083	100.0			9	2
34年目	H 61	0.2003	100.0			9	2
35年目	H 62	0.1926	100.0			9	2
36年目	H 63	0.1852	100.0			9	2
37年目	H 64	0.1780	100.0			9	2
38年目	H 65	0.1712	100.0			8	1
39年目	H 66	0.1646	100.0			8	1
40年目	H 67	0.1583	100.0			8	1
41年目	H 68	0.1522	100.0			8	1
42年目	H 69	0.1463	100.0			8	1
43年目	H 70	0.1407	100.0			8	1
44年目	H 71	0.1353	100.0			8	1
45年目	H 72	0.1301	100.0			8	1
46年目	H 73	0.1251	100.0			8	1
47年目	H 74	0.1203	100.0			8	1
48年目	H 75	0.1157	100.0			8	0.9
49年目	H 76	0.1112	100.0	-398	-44	8	0.9
合計				1093	1477	437	150
単純事業費計				1491		437	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

箇所名: 東九州自動車道(小倉JCT～豊津)

維持管理費の単純単価の算出

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	維持管理費の単純単価の算出			
				事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				-	24	-	
- 18年目	H 9	1.5395	112.6				
- 17年目	H 10	1.4802	112.1				
- 16年目	H 11	1.4233	110.5				
- 15年目	H 12	1.3686	108.7				
- 14年目	H 13	1.3159	107.3				
- 13年目	H 14	1.2653	105.3				
- 12年目	H 15	1.2167	104.0				
- 11年目	H 16	1.1699	102.9				
- 10年目	H 17	1.1249	101.6				
- 9年目	H 18	1.0816	100.9				
- 8年目	H 19	1.0400	100.0				
- 7年目	H 20	1.0000	100.0				
- 6年目	H 21	0.9615	100.0	72	70		
- 5年目	H 22	0.9246	100.0	134	124		
- 4年目	H 23	0.8890	100.0	143	127		
- 3年目	H 24	0.8548	100.0	117	100		
- 2年目	H 25	0.8219	100.0	159	131		
- 1年目	H 26	0.7903	100.0	81	64		
供用開始年次	H 27	0.7599	100.0	3	2	9	7
1年目	H 28	0.7307	100.0			9	6
2年目	H 29	0.7026	100.0			9	6
3年目	H 30	0.6756	100.0			9	6
4年目	H 31	0.6496	100.0			9	6
5年目	H 32	0.6246	100.0			9	6
6年目	H 33	0.6006	100.0			9	5
7年目	H 34	0.5775	100.0			9	5
8年目	H 35	0.5553	100.0			9	5
9年目	H 36	0.5339	100.0			9	5
10年目	H 37	0.5134	100.0			9	5
11年目	H 38	0.4936	100.0			9	4
12年目	H 39	0.4746	100.0			9	4
13年目	H 40	0.4564	100.0			9	4
14年目	H 41	0.4388	100.0			9	4
15年目	H 42	0.4220	100.0			9	4
16年目	H 43	0.4057	100.0			9	4
17年目	H 44	0.3901	100.0			9	4
18年目	H 45	0.3751	100.0			9	3
19年目	H 46	0.3607	100.0			9	3
20年目	H 47	0.3468	100.0			9	3
21年目	H 48	0.3335	100.0			9	3
22年目	H 49	0.3207	100.0			9	3
23年目	H 50	0.3083	100.0			9	3
24年目	H 51	0.2965	100.0			9	3
25年目	H 52	0.2851	100.0			9	3
26年目	H 53	0.2741	100.0			9	2
27年目	H 54	0.2636	100.0			9	2
28年目	H 55	0.2534	100.0			9	2
29年目	H 56	0.2437	100.0			9	2
30年目	H 57	0.2343	100.0			9	2
31年目	H 58	0.2253	100.0			9	2
32年目	H 59	0.2166	100.0			9	2
33年目	H 60	0.2083	100.0			9	2
34年目	H 61	0.2003	100.0			9	2
35年目	H 62	0.1926	100.0			9	2
36年目	H 63	0.1852	100.0			9	2
37年目	H 64	0.1780	100.0			9	2
38年目	H 65	0.1712	100.0			8	1
39年目	H 66	0.1646	100.0			8	1
40年目	H 67	0.1583	100.0			8	1
41年目	H 68	0.1522	100.0			8	1
42年目	H 69	0.1463	100.0			8	1
43年目	H 70	0.1407	100.0			8	1
44年目	H 71	0.1353	100.0			8	1
45年目	H 72	0.1301	100.0			8	1
46年目	H 73	0.1251	100.0			8	1
47年目	H 74	0.1203	100.0			8	1
48年目	H 75	0.1157	100.0			8	0.9
49年目	H 76	0.1112	100.0	-110	-12	8	0.9
合計				598	604	437	150
単純事業費計				708		437	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表(事業全体)

箇所名:東九州自動車道(小倉JCT～豊津)

年次	年度 (基準年) H 20	総走行台数の年次別伸び率 (北九州7ロック)			割引率 (A)	GDP デフレ- 率	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	貨物車類	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	計	現在価値 ×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	計	現在価値 (A)×	現在価値 ×(A)	便益合計 (～)	現在価値 割引率4%	
																				乗用車類
供用開始年次	H 27	0.99931	0.99676	0.99858	0.7599	100.0	98	15	50	164	125	12	1	4	18	13	8	6	189	144
1年目	H 28	0.99931	0.99675	0.99858	0.7307	100.0	98	15	50	164	120	12	1	4	18	13	8	6	189	138
2年目	H 29	0.99931	0.99674	0.99857	0.7026	100.0	98	15	50	163	115	12	1	4	18	12	8	5	189	133
3年目	H 30	0.99931	0.99673	0.99857	0.6756	100.0	98	15	50	163	110	12	1	4	17	12	8	5	188	127
4年目	H 31	0.99931	0.99672	0.99857	0.6496	100.0	98	15	50	163	106	12	1	4	17	11	8	5	188	122
5年目	H 32	0.99931	0.99671	0.99857	0.6246	100.0	98	15	50	163	102	12	1	4	17	11	8	5	188	117
6年目	H 33	0.99846	0.99860	0.99850	0.6006	100.0	98	15	49	162	97	12	1	4	17	10	8	5	187	113
7年目	H 34	0.99845	0.99860	0.99850	0.5775	100.0	98	15	49	162	94	12	1	4	17	10	8	4	187	108
8年目	H 35	0.99845	0.99860	0.99849	0.5553	100.0	97	15	49	162	90	12	1	4	17	10	8	4	187	104
9年目	H 36	0.99845	0.99859	0.99849	0.5339	100.0	97	15	49	162	86	12	1	4	17	9	8	4	187	100
10年目	H 37	0.99845	0.99859	0.99849	0.5134	100.0	97	15	49	161	83	12	1	4	17	9	8	4	186	96
11年目	H 38	0.99844	0.99859	0.99849	0.4936	100.0	97	15	49	161	80	12	1	4	17	9	8	4	186	92
12年目	H 39	0.99844	0.99859	0.99848	0.4746	100.0	97	15	49	161	76	12	1	4	17	8	8	4	186	88
13年目	H 40	0.99844	0.99859	0.99848	0.4564	100.0	97	15	49	161	73	12	1	4	17	8	8	3	185	85
14年目	H 41	0.99844	0.99858	0.99848	0.4388	100.0	97	15	49	160	70	12	1	4	17	8	8	3	185	81
15年目	H 42	0.99843	0.99858	0.99848	0.4220	100.0	96	15	49	160	68	12	1	4	17	7	8	3	185	78
16年目	H 43	0.99026	0.99854	0.99262	0.4057	100.0	95	15	49	159	65	12	1	4	17	7	8	3	184	75
17年目	H 44	0.99016	0.99853	0.99257	0.3901	100.0	95	15	49	158	62	12	1	4	17	7	8	3	182	71
18年目	H 45	0.99006	0.99853	0.99251	0.3751	100.0	94	15	49	157	59	12	1	4	17	6	7	3	181	68
19年目	H 46	0.98996	0.99853	0.99245	0.3607	100.0	93	15	49	156	56	12	1	4	17	6	7	3	180	65
20年目	H 47	0.98986	0.99853	0.99240	0.3468	100.0	92	15	48	155	54	12	1	4	17	6	7	3	179	62
21年目	H 48	0.98976	0.99853	0.99234	0.3335	100.0	91	15	48	154	51	11	1	4	16	5	7	2	178	59
22年目	H 49	0.98965	0.99852	0.99228	0.3207	100.0	90	15	48	153	49	11	1	4	16	5	7	2	176	57
23年目	H 50	0.98954	0.99852	0.99222	0.3083	100.0	89	15	48	152	47	11	1	4	16	5	7	2	175	54
24年目	H 51	0.98943	0.99852	0.99216	0.2965	100.0	88	15	48	151	45	11	1	4	16	5	7	2	174	52
25年目	H 52	0.98932	0.99852	0.99210	0.2851	100.0	87	15	48	150	43	11	1	4	16	5	7	2	173	49
26年目	H 53	0.98920	0.99851	0.99203	0.2741	100.0	86	15	48	149	41	11	1	4	16	4	7	2	172	47
27年目	H 54	0.98909	0.99851	0.99197	0.2636	100.0	85	15	48	148	39	11	1	4	16	4	7	2	170	45
28年目	H 55	0.98897	0.99851	0.99190	0.2534	100.0	84	15	48	147	37	11	1	4	16	4	7	2	169	43
29年目	H 56	0.98884	0.99851	0.99184	0.2437	100.0	83	15	48	146	35	10	1	4	15	4	7	2	168	41
30年目	H 57	0.98872	0.99851	0.99177	0.2343	100.0	82	15	48	145	34	10	1	4	15	4	7	2	167	39
31年目	H 58	0.98859	0.99850	0.99170	0.2253	100.0	81	15	48	144	32	10	1	4	15	3	7	2	165	37
32年目	H 59	0.98846	0.99850	0.99163	0.2166	100.0	80	15	48	143	31	10	1	4	15	3	7	1	164	36
33年目	H 60	0.98832	0.99850	0.99156	0.2083	100.0	79	14	48	142	29	10	1	4	15	3	7	1	163	34
34年目	H 61	0.98818	0.99850	0.99149	0.2003	100.0	79	14	47	141	28	10	1	4	15	3	7	1	162	32
35年目	H 62	0.98804	0.99849	0.99142	0.1926	100.0	78	14	47	139	27	10	1	4	15	3	7	1	161	31
36年目	H 63	0.98790	0.99849	0.99134	0.1852	100.0	77	14	47	138	26	10	1	4	15	3	6	1	159	30
37年目	H 64	0.98775	0.99849	0.99127	0.1780	100.0	76	14	47	137	24	10	1	4	14	3	6	1	158	28
38年目	H 65	0.98760	0.99849	0.99119	0.1712	100.0	75	14	47	136	23	9	1	4	14	2	6	1	157	27
39年目	H 66	0.98744	0.99848	0.99111	0.1646	100.0	74	14	47	135	22	9	1	4	14	2	6	1	156	26
40年目	H 67	0.98728	0.99848	0.99103	0.1583	100.0	73	14	47	134	21	9	1	4	14	2	6	1	155	24
41年目	H 68	0.98712	0.99848	0.99095	0.1522	100.0	72	14	47	133	20	9	1	4	14	2	6	0.9	153	23
42年目	H 69	0.98695	0.99848	0.99087	0.1463	100.0	71	14	47	132	19	9	1	4	14	2	6	0.9	152	22
43年目	H 70	0.98678	0.99848	0.99078	0.1407	100.0	70	14	47	131	18	9	1	4	14	2	6	0.9	151	21
44年目	H 71	0.98660	0.99847	0.99070	0.1353	100.0	69	14	47	130	18	9	1	4	14	2	6	0.8	150	20
45年目	H 72	0.98642	0.99847	0.99061	0.1301	100.0	68	14	47	129	17	9	1	4	13	2	6	0.8	148	19
46年目	H 73	0.98623	0.99847	0.99052	0.1251	100.0	67	14	47	128	16	8	1	4	13	2	6	0.7	147	18
47年目	H 74	0.98604	0.99847	0.99043	0.1203	100.0	66	14	47	127	15	8	1	4	13	2	6	0.7	146	18
48年目	H 75	0.98584	0.99846	0.99034	0.1157	100.0	65	14	46	126	15	8	1	4	13	2	6	0.7	145	17
49年目	H 76	0.98564	0.99846	0.99025	0.1112	100.0	64	14	46	125	14	8	1	4	13	1	6	0.6	144	16
合計							4,277	735	2,410	7,421	2,627	539	55	193	787	280	349	124	8,557	3,031

便益の現在価値算定表(残事業)

箇所名:東九州自動車道(小倉JCT～豊津)

年次	年度 (基準年) H 20	総走行台キロの年次別伸び率 (北九州7ロック)			割引率 (A)	GDP デフレ- 率	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	貨物車類	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	計	現在価値 ×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	計	現在価値 (A)×	現在価値 ×(A)	便益合計 (～)	現在価値 割引率4%	
																				乗用車類
供用開始年次	H 27	0.99931	0.99676	0.99858	0.7599	100.0	98	15	50	164	125	12	1	4	18	13	8	6	189	144
1年目	H 28	0.99931	0.99675	0.99858	0.7307	100.0	98	15	50	164	120	12	1	4	18	13	8	6	189	138
2年目	H 29	0.99931	0.99674	0.99857	0.7026	100.0	98	15	50	163	115	12	1	4	18	12	8	5	189	133
3年目	H 30	0.99931	0.99673	0.99857	0.6756	100.0	98	15	50	163	110	12	1	4	17	12	8	5	188	127
4年目	H 31	0.99931	0.99672	0.99857	0.6496	100.0	98	15	50	163	106	12	1	4	17	11	8	5	188	122
5年目	H 32	0.99931	0.99671	0.99857	0.6246	100.0	98	15	50	163	102	12	1	4	17	11	8	5	188	117
6年目	H 33	0.99846	0.99860	0.99850	0.6006	100.0	98	15	49	162	97	12	1	4	17	10	8	5	187	113
7年目	H 34	0.99845	0.99860	0.99850	0.5775	100.0	98	15	49	162	94	12	1	4	17	10	8	4	187	108
8年目	H 35	0.99845	0.99860	0.99849	0.5553	100.0	97	15	49	162	90	12	1	4	17	10	8	4	187	104
9年目	H 36	0.99845	0.99859	0.99849	0.5339	100.0	97	15	49	162	86	12	1	4	17	9	8	4	187	100
10年目	H 37	0.99845	0.99859	0.99849	0.5134	100.0	97	15	49	161	83	12	1	4	17	9	8	4	186	96
11年目	H 38	0.99844	0.99859	0.99849	0.4936	100.0	97	15	49	161	80	12	1	4	17	9	8	4	186	92
12年目	H 39	0.99844	0.99859	0.99848	0.4746	100.0	97	15	49	161	76	12	1	4	17	8	8	4	186	88
13年目	H 40	0.99844	0.99859	0.99848	0.4564	100.0	97	15	49	161	73	12	1	4	17	8	8	3	185	85
14年目	H 41	0.99844	0.99858	0.99848	0.4388	100.0	97	15	49	160	70	12	1	4	17	8	8	3	185	81
15年目	H 42	0.99843	0.99858	0.99848	0.4220	100.0	96	15	49	160	68	12	1	4	17	7	8	3	185	78
16年目	H 43	0.99026	0.99854	0.99262	0.4057	100.0	95	15	49	159	65	12	1	4	17	7	8	3	184	75
17年目	H 44	0.99016	0.99853	0.99257	0.3901	100.0	95	15	49	158	62	12	1	4	17	7	8	3	182	71
18年目	H 45	0.99006	0.99853	0.99251	0.3751	100.0	94	15	49	157	59	12	1	4	17	6	7	3	181	68
19年目	H 46	0.98996	0.99853	0.99245	0.3607	100.0	93	15	49	156	56	12	1	4	17	6	7	3	180	65
20年目	H 47	0.98986	0.99853	0.99240	0.3468	100.0	92	15	48	155	54	12	1	4	17	6	7	3	179	62
21年目	H 48	0.98976	0.99853	0.99234	0.3335	100.0	91	15	48	154	51	11	1	4	16	5	7	2	178	59
22年目	H 49	0.98965	0.99852	0.99228	0.3207	100.0	90	15	48	153	49	11	1	4	16	5	7	2	176	57
23年目	H 50	0.98954	0.99852	0.99222	0.3083	100.0	89	15	48	152	47	11	1	4	16	5	7	2	175	54
24年目	H 51	0.98943	0.99852	0.99216	0.2965	100.0	88	15	48	151	45	11	1	4	16	5	7	2	174	52
25年目	H 52	0.98932	0.99852	0.99210	0.2851	100.0	87	15	48	150	43	11	1	4	16	5	7	2	173	49
26年目	H 53	0.98920	0.99851	0.99203	0.2741	100.0	86	15	48	149	41	11	1	4	16	4	7	2	172	47
27年目	H 54	0.98909	0.99851	0.99197	0.2636	100.0	85	15	48	148	39	11	1	4	16	4	7	2	170	45
28年目	H 55	0.98897	0.99851	0.99190	0.2534	100.0	84	15	48	147	37	11	1	4	16	4	7	2	169	43
29年目	H 56	0.98884	0.99851	0.99184	0.2437	100.0	83	15	48	146	35	10	1	4	15	4	7	2	168	41
30年目	H 57	0.98872	0.99851	0.99177	0.2343	100.0	82	15	48	145	34	10	1	4	15	4	7	2	167	39
31年目	H 58	0.98859	0.99850	0.99170	0.2253	100.0	81	15	48	144	32	10	1	4	15	3	7	2	165	37
32年目	H 59	0.98846	0.99850	0.99163	0.2166	100.0	80	15	48	143	31	10	1	4	15	3	7	1	164	36
33年目	H 60	0.98832	0.99850	0.99156	0.2083	100.0	79	14	48	142	29	10	1	4	15	3	7	1	163	34
34年目	H 61	0.98818	0.99850	0.99149	0.2003	100.0	79	14	47	141	28	10	1	4	15	3	7	1	162	32
35年目	H 62	0.98804	0.99849	0.99142	0.1926	100.0	78	14	47	139	27	10	1	4	15	3	7	1	161	31
36年目	H 63	0.98790	0.99849	0.99134	0.1852	100.0	77	14	47	138	26	10	1	4	15	3	6	1	159	30
37年目	H 64	0.98775	0.99849	0.99127	0.1780	100.0	76	14	47	137	24	10	1	4	14	3	6	1	158	28
38年目	H 65	0.98760	0.99849	0.99119	0.1712	100.0	75	14	47	136	23	9	1	4	14	2	6	1	157	27
39年目	H 66	0.98744	0.99848	0.99111	0.1646	100.0	74	14	47	135	22	9	1	4	14	2	6	1	156	26
40年目	H 67	0.98728	0.99848	0.99103	0.1583	100.0	73	14	47	134	21	9	1	4	14	2	6	1	155	24
41年目	H 68	0.98712	0.99848	0.99095	0.1522	100.0	72	14	47	133	20	9	1	4	14	2	6	0.9	153	23
42年目	H 69	0.98695	0.99848	0.99087	0.1463	100.0	71	14	47	132	19	9	1	4	14	2	6	0.9	152	22
43年目	H 70	0.98678	0.99848	0.99078	0.1407	100.0	70	14	47	131	18	9	1	4	14	2	6	0.9	151	21
44年目	H 71	0.98660	0.99847	0.99070	0.1353	100.0	69	14	47	130	18	9	1	4	14	2	6	0.8	150	20
45年目	H 72	0.98642	0.99847	0.99061	0.1301	100.0	68	14	47	129	17	9	1	4	13	2	6	0.8	148	19
46年目	H 73	0.98623	0.99847	0.99052	0.1251	100.0	67	14	47	128	16	8	1	4	13	2	6	0.7	147	18
47年目	H 74	0.98604	0.99847	0.99043	0.1203	100.0	66	14	47	127	15	8	1	4	13	2	6	0.7	146	18
48年目	H 75	0.98584	0.99846	0.99034	0.1157	100.0	65	14	46	126	15	8	1	4	13	2	6	0.7	145	17
49年目	H 76	0.98564	0.99846	0.99025	0.1112	100.0	64	14	46	125	14	8	1	4	13	1	6	0.6	144	16
合計							4,277	735	2,410	7,421	2,627	539	55	193	787	280	349	124	8,557	3,031